

平成30年度 南房総市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）

（1）事業実施における考え方

平成29年度については、地域公共交通再編実施計画の事業認定へ向けた、関東運輸局をはじめ関係機関との協議・調整を実施した。

上記を受けての協議・調整の中で、再編実施計画の肝である「利用実態に合わせた面的な再編」のために路線の沿線市である館山市との緊密な連携をとることについて計画に盛り込むことが必要となった。

また、館山市の地域公共交通網形成計画の策定が正式に決まったことから、今年度、懸案である「面的な再編」を行なうため、継続して協議調整をするものとする。

（2）主な事業計画

- ①南房総市地域公共交通再編実施計画の認定・協議の継続
 - ・国土交通省の事業認定へ向けた関係者との協議の継続

- ②白浜千倉線の運行計画の変更
 - ・海岸商業施設回りルートの新設
 - ・千倉線との接続調整に向けた協議

- ③運転免許証自主返納促進に向けた継続協議

高齢者の交通事故防止に寄与するため、また、公共交通の利用促進の観点から、館山警察署と連携し、これまで行なってきた運転免許証自主返納者に対するの対策として運転免許証自主返納手数料等助成金の交付を開始した。さらに何ができるのかを継続協議して少しでも返納促進が図れるよう検討する。

- ・運転免許証自主返納手数料等助成金制度の活用